

決算説明資料

(2014年12月期決算)

2015年2月6日

東証2部

オーナンバ株式会社

目次

1. 決算の概要(PL, BS, C/F等)
2. 2014年12月期のトピックス
3. 2015年12月期の経営戦略
4. 2015年12月期の業績予想

資料の数値に関してのお断り事項

- 当社は、平成26年度より決算期を3月31日から12月31日に変更いたしました。従いまして、経過期間となる平成26年12月期につきましては、当社ならびに3月決算であった子会社は、平成26年4月1日から平成26年12月31日の9ヶ月間、12月決算の子会社は、平成26年1月1日から平成26年12月31日の12ヶ月間を連結対象期間とした変則的な決算となっております。
- 前年同一期間の金額及び前年同一期間増減率は、3月決算の当社および子会社の前年度業績を9ヶ月(平成25年4月1日から平成25年12月31日)の期間に合わせて表示しております。

1. 決算の概要 連結損益

《売上高》 太陽光関連製品の販売が減少したが、車載用・照明用等のワイヤーハーネスの販売が増加し、前年同一期間を上回った。

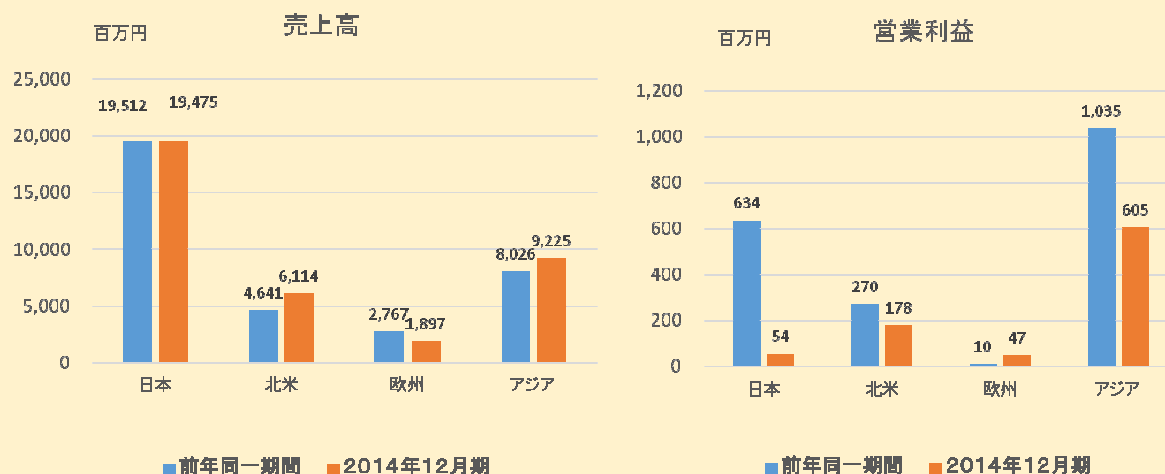
《営業利益》 太陽光関連製品の販売の減少、期後半の急激な円安による海外子会社からの製品輸入価格の上昇、新規製品の開発・生産コストの増加等の要因により前年同一期間比半減の結果となった。

(単位:百万円)

科目	前年同一期間		2014年12月期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
売上高	34,948	100.0%	36,713	100.0%	1,764	5%
売上原価	28,078	80.3%	30,887	84.1%	2,809	10%
販売費・一般管理費	4,905	17.5%	4,851	15.7%	-53	-1%
営業利益	1,964	5.6%	974	2.7%	-990	-50%
営業外収支	121	0.3%	219	0.6%	98	81%
経常利益	2,086	6.0%	1,193	3.2%	-892	-43%
特別損益	-2	—	18	0.0%	20	—
当期純利益	1,363	3.9%	647	1.8%	-715	-53%

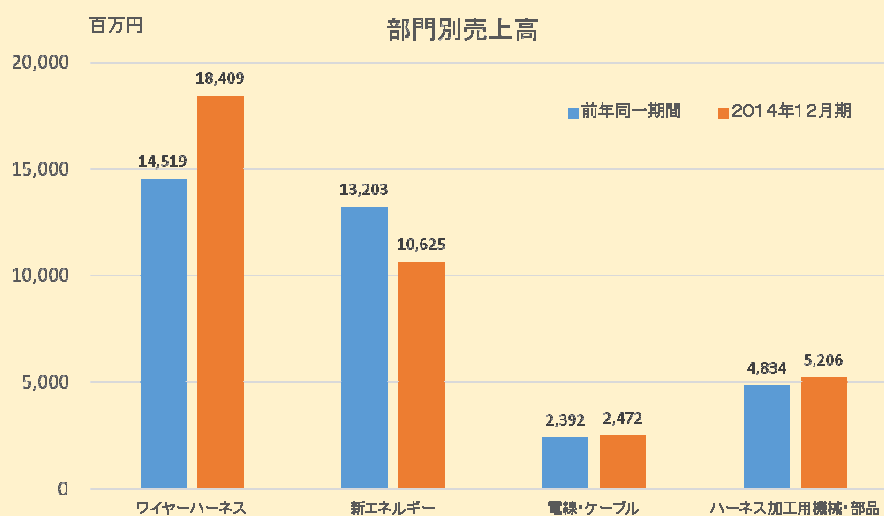
セグメント別売上高・営業利益

《売上高》 北米とアジアが増加し、欧州が減少した。
 《営業利益》 日本とアジアが大幅に減少した。



部門別売上高

太陽光発電関連製品が主体の新エネルギーの売上が減少したが、ワイヤーハーネスの売上が伸張した。



主要製品別売上高

(単位:百万円)

	前年同一期間	2014年12月期	増減
太陽光発電配線ユニット・延長ケーブル	12,464	10,077	-2,387
薄型テレビ内部配線用ハーネス	1,136	1,319	183
照明用ハーネス	1,721	2,586	865
白物家電用ハーネス	1,400	1,395	-5
事務機器用ハーネス	1,819	2,013	194
産業機械用ハーネス	438	783	345
車載用ハーネス	1,762	2,747	985

太陽光発電配線ユニットは日本、北米、欧州での売上減少による。
 照明用ハーネスは主に北米市場での売上増加による。
 車載用ハーネスは欧米市場での売上増加による。

設備投資

有形固定資産取得額 446百万円
 減価償却費 626百万円

(主な投資内訳)

スマホ用機能部品生産機械 91百万円
 車載用複成型品生産機械 51百万円

人員の推移

(人)

2014年3月末	2014年12月末	増減
4,972	5,191	219

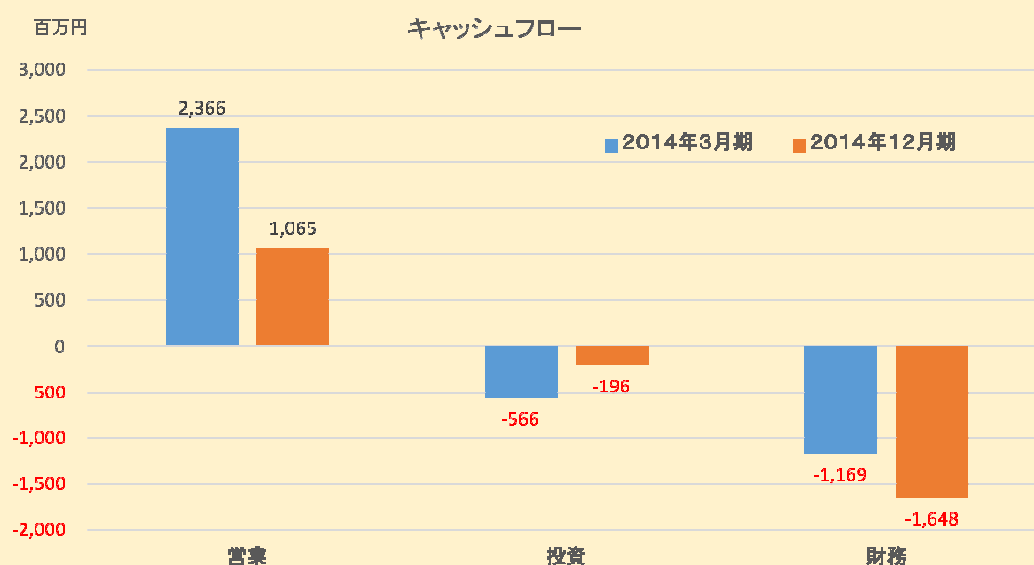
連結財政状態

負債は主に有利子負債が減少し、純資産は主に利益剰余金と為替換算調整勘定が増加した。自己資本比率は42.4%から46.3%となった。

(百万円)

科目	2014年3月末		2014年12月末		増減
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	25,047	73.4%	25,368	73.9%	321
（現金及び預金）	5,740	16.8%	5,315	15.5%	-425
（売掛債権）	12,088	35.4%	12,870	37.5%	782
（棚卸資産）	6,344	18.6%	6,385	18.6%	41
固定資産	9,087	26.6%	8,944	26.1%	-142
（有形固定資産）	5,988	17.5%	6,003	17.5%	-15
資産合計	34,134	100%	34,313	100%	178
負債	19,239	56.4%	17,898	52.2%	-1,340
（買掛債務）	7,393	21.7%	7,896	23.0%	502
（有利子負債）	8,674	25.4%	7,500	21.9%	-1,173
純資産	14,895	43.6%	16,414	47.8%	1,518
負債・純資産合計	34,134	100%	34,313	100%	178

キャッシュフローの状況



2. 2014年度のトピックス

①新規開発の成果

- ・Tier1ユーザー向け製品の販売開始
- ・中国マーケットでのロボット用ワイヤーハーネス販売の本格化
- ・スマホ用機能部品の量産体制整備と販売開始

②PVU-Finderの累計設置 600サイト超達成

③適地生産の推進

- ・中国華南地区でのハーネス加工用機械・部品生産の新工場稼動開始
- ・ベトナム子会社でのワイヤーハーネス生産開始
- ・チェコ子会社の販売会社化

3. 2015年度の経営戦略

①新製品開発の促進と量産体制の確立

- ・車載用、ロボット等産業機械用新製品の開発促進
- ・既投資案件の戦力化

②グローバル生産・販売体制の強化

- ・新規得意先開拓の促進
- ・材料コストダウンの徹底
- ・適地生産の更なる推進

4. 2015年度の業績予想

(単位:百万円)

	2014年12月期(*)	2015年12月期	増減
売上高	42,436	41,000	-1,436
営業利益	992	800	-192
経常利益	1,154	800	-354
当期純利益	681	550	-131

(単位:百万円)

	2014年12月期(*)	2015年12月期	増減
ワイヤーハーネス	19,642	21,900	2,258
新エネルギー	12,916	8,800	-4,116
電線・ケーブル	3,285	3,700	415
ハーネス加工用機械・部品	6,593	6,600	7

2014年12月期(*)の金額は、2015年12月期と比較するため、9ヶ月決算である3月決算の当社および子会社の金額を12ヶ月(2014年1—12月)に置き換えて表示している。

本資料の将来予想に関する記述は、経済情勢や社会情勢の変化により、実際の業績と異なる場合があることをご承知おき下さい。